

九州労災病院治験審査委員会 会議の記録の概要

| | |
|--------------------|---|
| 開催日時 | 2021年 7月 12日 17:20 ~ 17:35 |
| 開催場所 | 九州労災病院 3F 講堂 |
| 出席委員名 | 松延 知哉 八谷 泰孝 田中 誠一 金澤 耕介 平瀬 伸尚 長島 章 市村 行典 西 真一郎 三浦 靖幸 岳田 喜久美 高橋 陽子 小野 憲昭(外部委員) 浅野 嘉延(外部委員) |
| 備考 | コロナウイルスに伴う特例措置に基づいて、外部委員はWeb会議システムにより参加。 |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | <p>議題①：大正製薬株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験 治験実施状況について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題②：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第2b/3相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、多施設共同試験 安全性情報、被験者への支払に関する資料と治験薬投与日誌の改訂、自己投与時の指導ガイドについて、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題③：ブリストル・マイヤーズ スクイプ株式会社の依頼によるBMS-986177の第2相試験 安全性情報、治験実施計画書別紙の改訂、特定の皮膚有害事象の追加調査について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題④：日本ベーリンガー・インゲルハイム株式会社の依頼による汎発型膿胞性乾癬患者を対象にBI 655130 (Spesolimab)が再燃を予防するかどうかを評価する試験 安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> |